

横断歩道 止まって確認 お先にどうぞ!



秋の全国交通安全運動

令和3年9月21日(火)~9月30日(木)



子供と高齢者
を始めとする
歩行者の
安全の確保



夕暮れ時と夜間の
事故防止と歩行者
等の保護など安全
運転意識の向上



自転車の
安全確保と
交通ルール
遵守の徹底



飲酒運転等の
悪質・危険な
運転の根絶



チャイルドシート着用
推進シンボルマーク
「カチャピョン」

内閣府

三重県・三重県交通対策協議会
〒514-8570 三重県環境生活部 くらし・交通安全課 TEL059-224-2410 FAX059-224-3069

秋の全国交通安全運動
実施要綱はこちら→

三重県 交通安全



秋の全国交通安全運動

令和3年

9月21日(火)～30日(木)まで

みんなで守って！
歩行者の安全を確保しよう。

みんなで守って事故ゼロにしよう

子供と高齢者を始めとする 歩行者の安全の確保

歩行者も交通ルールを守ろう！



歩行者が横断中の交通事故が多く発しています。交差点では信号を守るとともに、横断歩道でも走行車両がないことを確認してから渡りましょう。

スムーズ横断歩道の設置

～車の速度を抑える効果があります～

道路を盛り上げることで、車の速度を抑える効果があり、運転者に注意を促す効果があります。また、横断歩道を歩道と同じ高さにすることで、渡りやすくなります。



自転車の安全確保と 交通ルール遵守の徹底

自転車にも交通ルールがあります ～自転車安全利用五則を守りましょう～

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行する
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行する
- ④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子供はヘルメットを着用する



スマートフォン・イヤホン禁止

夕暮れ時と夜間の事故防止と 歩行者等の保護など安全運転意識の向上

夕暮れ時は早めのライト点灯



秋になると、日没時間が早まり夕暮れ時や夜間の交通事故が多く発する傾向にあります。反射材を活用するとともに、自動車や自転車の早目のライト点灯を心掛けましょう。

横断歩道は歩行者優先

横断歩道は歩行者優先で、運転者には横断歩道手前での減速義務や停止義務があります。歩行者や他の車両に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持つて運転しましょう。



飲酒運転等の 悪質・危険な運転の根絶

「飲酒運転を絶対にしない、させない」「あおり運転」はやめましょう

飲酒運転やあおり運転（妨害運転）は、極めて悪質・危険な行為です。「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い気持ちを持つとともに、運転する時は「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持った運転を心掛けましょう。



9月30日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

三重県・三重県交通対策協議会

〒514-8570 三重県環境生活部 くらし・交通安全課 TEL059-224-2410 FAX059-224-3069

内閣府

秋の全国交通安全運動
実施要綱はこちら→

三重県

交通安全



夕暮れ時、ちょっと早めの
どき

ライト☆オノ運動



通り慣れた道路でも実は危険が…

■自動車、オートバイ、自転車運転者は…

早めのライト点灯で、歩行者や道路上の危険をいち早く発見!

■歩行者、自転車運転者は…

反射材用品を着用し、自分の存在を周りにアピール!

実施期間 令和3年10月1日～12月31日

三重県・三重県交通対策協議会

〒514-8570 三重県環境生活部 くらし・交通安全課 TEL059-224-2410 FAX059-224-3069

ライトオン運動
実施要綱はこちら→

三重県 交通安全



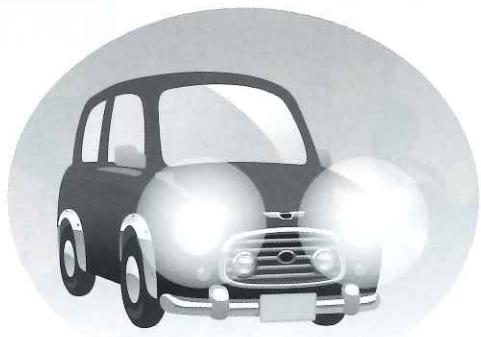
ちょっと早めの

ライト・オン運動

日没時間が早まるこの季節、「早めのライト点灯」と「反射材用品の着用」の相乗効果で、交通事故を防止しましょう!!

運動の推進事項

車両(自動車、オートバイ、自転車)運転者



ピカッ

歩行者・自転車運転者



反射材用品の着用推進



★ ライト点灯の目安時間 ★

下記の時間を目安に、ライトを点灯しましょう。

10月1日	から	10月31日	までの間	16時50分
11月1日	から	11月30日	までの間	16時20分
12月1日	から	12月31日	までの間	16時10分

※ 津標準暦をもとに日没時間の概ね 30 分前に設定しています。

※ あくまで目安であり、天候等に応じた点灯を心掛けましょう。

★ 夕暮れ時、夜間の交通事故を防止するためには… ★

☆自動車を運転するときは、ハイビームを使用しましょう。

ただし、対向車と行き違う際や、他の車の直後を通行する際などは、ロービームに切り替えましょう。

☆夜間の運転は、昼間と比べて視界が悪くなるため、歩行者や自転車の発見が遅れるうえ、速度感が鈍り、速度超過になりがちですので、速度を落とし、慎重な運転を心掛けましょう。

☆歩行者の方は明るい色の服装を心掛けましょう。

また、反射材用品を着用するときは、「ねじれ」などに注意し、効果が最大限に発揮されるよう、正しく着用しましょう。